

○ TPP等関連農業農村整備対策実施要領

(平成28年1月20日付け27農振第1793号及び27生畜第1537号農林水産省農村振興局長及び生産局長通知)

新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

改正後	現行
<p style="text-align: center;">T P P等関連農業農村整備対策実施要領</p> <p>第1～第6 (略)</p> <p><u>第7 その他</u></p> <p><u>国は、予算の範囲内において、農産物の輸出に取り組む地域で対策を実施する地区について、予算の優先配分を行うものとする。</u></p> <p>別記様式第1号 T P P等関連農業農村整備対策概要書（達成状況報告）</p> <p>対策名：農地の更なる大区画化・汎用化の推進</p>	<p style="text-align: center;">T P P等関連農業農村整備対策実施要領</p> <p>第1～第6 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>別記様式第1号 T P P等関連農業農村整備対策概要書（達成状況報告）</p> <p>対策名：農地の更なる大区画化・汎用化の推進</p>

番号	(略)	関連事業		(略)
		本体事業	輸出に取り 組む地域	
		地区名		

注 1) (略)

2) 「関連事業」の欄には、当該事業が、対策実施区域で主として実施する事業（以下「本体事業」という。）と一体的に整備する必要がある事業（以下「関連事業」という。）の場合は「○」を記入するとともに、その場合は「本体事業地区名」の欄に地区名を記入する。なお、当該事業が本体事業である場合は、「関連事業」の欄及び「本体事業地区名」の欄には「-」を記入する。

3) 「番号」の欄には、当該事業が関連事業である場合は、本体事業の枝番を記入する。

4) 「輸出に取り組む地域」の欄には、農産物の輸出に取り組む地域で対策を実施する地区の場合は、「○」を記入する。

5) 「要件確認」の欄については、当該事業が本体事業の場合、「農地中間管理事業の重点実施区域等」の欄は、当該地区が農地中間管理事業の重点実施区域又は当該区域に指定される見込みの

番号	(略)	関連事業		(略)
		本体事業	(新設)	
		地区名		

注 1) (略)

2) 「関連事業」の欄には、当該事業が、対策実施区域で主として実施する事業（以下「本体事業」という。）と一体的に整備する必要がある事業（以下「関連事業」という。）であれば「○」を記入する。また、その場合は「本体事業地区名」の欄に地区名を記入する。なお、当該事業が本体事業である場合は、「関連事業」の欄及び「本体事業地区名」の欄には「-」を記入する。

3) 当該事業が関連事業である場合、「番号」の欄には、本体事業の枝番を記入する。

(新設)

4) 「要件確認」の欄については、当該事業が本体事業の場合、「農地中間管理事業の重点実施区域等」の欄は、当該地区が農地中間管理事業の重点実施区域又は当該区域に指定される見込みで

場合は、「○」を記入する。また、「計画生産コスト（円/60kg）」の欄に、計画している担い手の米の生産コスト（60kg 当たり）を記入する。「計画生産コスト削減率（%）」の欄に、計画している担い手の米の生産コスト削減率を記入する。「生産コスト削減の取組」の欄に、当該地区における省力化技術（直播栽培、地下かんがい等）や大規模経営に適合した品種（多収性品種等）の導入、生産資材の低減等、当該区域における生産コスト削減の取組を記入する。なお、当該事業が関連事業の場合、「農地中間管理事業の重点実施区域等」の欄、「計画生産コスト（円/60kg）」の欄、「計画生産コスト削減率（%）」の欄及び「生産コスト削減の取組」の欄に「－」を記入する。

6) 「農地集積率（%）」の欄については、各事業の計画上の農地集積率（目標）及び前年度までの農地集積率を記入する。

7) 「生産コスト削減の取組状況」の欄については、省力化技術（直播栽培、地下かんがい等）や大規模経営に適合した品種（多収性品種等）の導入、生産資材の低減等、当該区域における生産コスト削減の取組状況を記入する。

8) 「達成状況報告」の欄については、対策完了後に各地区で達成状況を取りまとめたときに記入するものとし、「生産コスト（円/60kg）」の欄に、対策後の担い手の米の生産コスト（60kg 当たり）を記入し、「生産コスト削減率（%）」の欄に、対策後の担い手の米の生産コスト削減率を記入する。

あれば、「○」を記入する。また、「計画生産コスト（円/60kg）」の欄に、計画している担い手の米の生産コスト（60kg 当たり）を記入する。「計画生産コスト削減率（%）」の欄に、計画している担い手の米の生産コスト削減率を記入する。「生産コスト削減の取組」の欄に、当該地区における省力化技術（直播栽培、地下かんがい等）や大規模経営に適合した品種（多収性品種等）の導入、生産資材の低減等、当該区域における生産コスト削減の取組を記入する。なお、当該事業が関連事業の場合、「農地中間管理事業の重点実施区域等」の欄、「計画生産コスト（円/60kg）」の欄、「計画生産コスト削減率（%）」の欄及び「生産コスト削減の取組」の欄に「－」を記入する。

5) 「農地集積率（%）」の欄については、各事業の計画上の農地集積率（目標）及び前年度までの農地集積率を記入する。

6) 「生産コスト削減の取組状況」の欄については、省力化技術（直播栽培、地下かんがい等）や大規模経営に適合した品種（多収性品種等）の導入、生産資材の低減等、当該区域における生産コスト削減の取組状況を記入する。

7) 「達成状況報告」の欄については、対策完了後に各地区で達成状況を取りまとめたときに記入するものとし、「生産コスト（円/60kg）」の欄に、対策後の担い手の米の生産コスト（60kg 当たり）を記入し、「生産コスト削減率（%）」の欄に、対策後の担い手の米の生産コスト削減率を記入する。

対策名：水田の畑地化・汎用化、畑地・樹園地の高機能化等の推進

番号	(略)	関連事業		輸出に取り 組む地域	(略)
		本体事業	地区名		

注 1) (略)

2) 「関連事業」の欄には、当該事業が、対策実施区域で主として実施する事業（「本体事業」という。）と一体的に整備する必要がある事業（「関連事業」という。）の場合は、「○」を記入するとともに、「本体事業地区名」の欄に地区名を記入する。なお、当該事業が本体事業である場合は、「関連事業」の欄及び「本体事業地区名」の欄には「－」を記入する。

3) 「番号」の欄には、当該事業が関連事業である場合は、本体事業の枝番を記入する。

4) 「輸出に取り組む地域」の欄には、農産物の輸出に取り組む地域で対策を実施する地区の場合は、「○」を記入する。

5) 「要件確認」の欄については、当該事業が本体事業の場合は、「計画作物生産額高収益作物割合」の欄には、計画している高

対策名：水田の畑地化・汎用化、畑地・樹園地の高機能化等の推進

番号	(略)	関連事業		(新設)	(略)
		本体事業	地区名		

注 1) (略)

2) 「関連事業」の欄には、当該事業が、対策実施区域で主として実施する事業（「本体事業」という。）と一体的に整備する必要がある事業（「関連事業」という。）であれば、「○」を記入する。また、「本体事業地区名」の欄に地区名を記入する。なお、当該事業が本体事業である場合は、「関連事業」の欄及び「本体事業地区名」の欄には「－」を記入する。

3) 当該事業が関連事業である場合、「番号」の欄には、本体事業の枝番を記入する。

(新設)

4) 「要件確認」の欄については、当該事業が本体事業であれば、「計画作物生産額高収益作物割合」の欄には、計画している高

収益作物に係る作物生産額の割合を、「計画高収益作物生産額増加率 (%)」の欄には、計画している高収益作物に係る作物生産額の増加率を記入する。「計画高収益作物作付面積割合」の欄には、計画している高収益作物の作付面積の割合を、「計画高収益作物作付面積割合増加率 (%)」の欄には、計画している高収益作物の作付面積割合の増加率を記入する。また、「高収益作物への転換の取組」の欄に、地区における高収益作物への転換に向けた取り組みを記入する。なお、当該事業が関連事業の場合、「計画作物生産額高収益作物割合」の欄、「計画高収益作物生産額増加率 (%)」の欄、「計画高収益作物作付面積割合」の欄、「計画高収益作物作付面積割合増加率 (%)」の欄及び「高収益作物への転換の取組」の欄に「-」を記入する。

6) 「効果発現面積 (ha)」の欄は、前年度までの整備 (区画整理、用排水整備等) により効果が発現する面積を記入する。

7) 「高収益作物への転換の取組状況」の欄の「作付予定 (ha)」の欄については、前年度までに整備された農地において、本年度、作付けする予定の高収益作物の作付面積を記入する。また、「作付実績 (ha)」の欄については、前々年度までに整備された農地における前年度の高収益作物の作付面積の実績を記入する。

8) 「達成状況報告」の欄については、対策完了後に各地区で達成状況を取りまとめたときに記入するものとし、「作物生産額

収益作物に係る作物生産額の割合を、「計画高収益作物生産額増加率 (%)」の欄には、計画している高収益作物に係る作物生産額の増加率を記入する。「計画高収益作物作付面積割合」の欄には、計画している高収益作物の作付面積の割合を、「計画高収益作物作付面積割合増加率 (%)」の欄には、計画している高収益作物の作付面積割合の増加率を記入する。また、「高収益作物への転換の取組」の欄に、地区における高収益作物への転換に向けた取り組みを記入する。なお、当該事業が関連事業の場合、「計画作物生産額高収益作物割合」の欄、「計画高収益作物生産額増加率 (%)」の欄、「計画高収益作物作付面積割合」の欄、「計画高収益作物作付面積割合増加率 (%)」の欄及び「高収益作物への転換の取組」の欄に「-」を記入する。

5) 「効果発現面積 (ha)」の欄は、前年度までの整備 (区画整理、用排水整備等) により効果が発現する面積を記入する。

6) 「高収益作物への転換の取組状況」の欄の「作付予定 (ha)」の欄については、前年度までに整備された農地において、本年度、作付けする予定の高収益作物の作付面積を記入する。また、「作付実績 (ha)」の欄については、前々年度までに整備された農地における前年度の高収益作物の作付面積の実績を記入する。

7) 「達成状況報告」の欄については、対策完了後に各地区で達成状況を取りまとめたときに記入するものとし、「作物生産額

高収益作物割合」の欄には、対策後の高収益作物に係る作物生産額の割合を、「高収益作物生産額増加率 (%)」の欄には、対策後の高収益作物に係る作物生産額の増加率を記入する。「高収益作物作付面積割合」の欄には、対策後の高収益作物の作付面積の割合を、「高収益作物作付面積割合増加率 (%)」の欄には、対策後の高収益作物の作付面積割合の増加率を記入する。

対策名：畜産クラスターを後押しする草地整備の推進

注 1) (略)

- 2) 「関連事業」の欄には、当該事業が、対策実施区域で主として実施する事業（以下「本体事業」という。）と一体的に整備する必要がある事業（以下「関連事業」という。）の場合は「○」を記入するとともに、その場合は「本体事業地区名」の欄に地区名を記入する。なお、当該事業が本体事業である場合は、「関連事業」の欄及び「本体事業地区名」の欄には「－」を記入する。
- 3) 「番号」の欄には、当該事業が関連事業である場合は、本体事業の枝番を記入する。
- 4) 「要件確認」の欄については、当該事業が本体事業の場合は、「計画飼料作物単位面積収量増加量割合」の欄に、計画している飼料作物の単位面積当たりの収量の増加割合を記入する。また、「畜産クラスター協議会の名称」の欄に、当該地区に関する畜産クラスター協議会の名称を記入する。なお、当該事業

高収益作物割合」の欄には、対策後の高収益作物に係る作物生産額の割合を、「高収益作物生産額増加率 (%)」の欄には、対策後の高収益作物に係る作物生産額の増加率を記入する。「高収益作物作付面積割合」の欄には、対策後の高収益作物の作付面積の割合を、「高収益作物作付面積割合増加率 (%)」の欄には、対策後の高収益作物の作付面積割合の増加率を記入する。

対策名：畜産クラスターを後押しする草地整備の推進

注 1) (略)

- 2) 「関連事業」の欄には、当該事業が、対策実施区域で主として実施する事業（以下「本体事業」という。）と一体的に整備する必要がある事業（以下「関連事業」という。）であれば、「○」を記入する。また、その場合は「本体事業地区名」の欄に地区名を記入する。なお、当該事業が本体事業である場合は、「関連事業」の欄及び「本体事業地区名」の欄には「－」を記入する。
- 3) 「当該事業が関連事業である場合、「番号」の欄には、本体事業の枝番を記入する。
- 4) 「要件確認」の欄については、当該事業が本体事業の場合、「計画飼料作物単位面積収量増加量割合」の欄に、計画している飼料作物の単位面積当たりの収量の増加割合を記入する。また、「畜産クラスター協議会の名称」の欄に、当該地区に関する畜産クラスター協議会の名称を記入する。なお、当該事業が関

が関連事業の場合、「計画 飼料作物単位面積 収量増加量割合」の欄及び「畜産クラスター協議会の名称」の欄に「-」を記入する。

5) ~ 7) (略)

別記様式第2号~第6号 (略)

連事業の場合、「計画 飼料作物単位面積 収量増加量割合」の欄及び「畜産クラスター協議会の名称」の欄に「-」を記入する。

5) ~ 7) (略)

別記様式第2号~第6号 (略)